



# 春日井ロータリークラブ

2012～2013年度 WEEKLY REPORT

クラブテーマ

## ロータリーの奉仕の原点に返ろう



書の街



内津神社



密蔵院

会 長：名畑 豊  
 副 会 長：社本 太郎  
 幹 事：志水ひろみ  
 会報委員長：加藤久仁明  
 T E L : (0568) 81-8498  
 F A X : (0568) 82-0265

例 会 日：金曜日 12:30～13:30  
 例 会 場：ホテルプラザ勝川  
 事 務 局：春日井市鳥居松 5-45

E - Mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

サボテンは春日井市のシンボル

### 本日のプログラム

- ・点 鐘
- ・ROTARY SONG 「奉仕の理想」
- ・今月の歌 「故郷」
- ・ビジター紹介 名畑 豊君
- ・食事・歓談
- ・委員会報告
- ・祝 福
- ・卓 話 米山奨学生 楊 成寧さん
- ・卓 話 小島 啓治君
- ・幹事報告 志水ひろみ君
- ・点 鐘 名畑 豊君

### 今月の歌

故郷  
 うさぎ追いし かの山  
 小鮒つりし かの川  
 夢はいまも めぐりて  
 忘れがたき 故郷

### 今月の祝福

#### 会員誕生日

2日 山口 由起君 7日 杉山 孝明君  
 12日 大橋 完一君 13日 加藤久仁明君  
 21日 小島 啓治君

#### 夫人誕生日

1日 大畑 一久君・三千代さん  
 2日 林 徹君・千枝子さん  
 19日 高橋 理江君・宏治さん  
 21日 蓮野 美廣君・ヒロミさん

2013年6月14日(金)第2142回(6月第2例会)

### 結婚記念日

6日 中川 健君

### アテンダンス表彰

11ヶ年 社本 太郎君

### 先週の記録

会長挨拶 会長 名畑 豊君

## 東京大学理学部附属小石川植物園

## 『ニュートンのリンゴの木』・『メンデルの葡萄』

本日はアカデミックな挨拶を致します。(私としてはいつもアカデミックな挨拶をしているのですが)この6月4日の午後に私は東京大学理学部附属小石川植物園を訪問いたしました。このいきさつをまずお話をさせていただきます。会長エレクトの屋嘉比さん、次期幹事の加藤さんに、ニュートンのリンゴの木を春日井ロータリーの森に植えたら、春日井市民のかなりの人がロータリーの森を認識してもらえはと私は言いました。そうしたら、二人はそれをやる、やろうということになりました。やろう、やろうから、やる、やると変化いたしました。(これは進化の法則になります。)

次年度の幹事は、すぐに行動を起こしました。丹羽秀樹議員は、現在、文部・科学省の政務次官をされています。議員に次期幹事は電話をして、東京大学とのコンタクトを取ってもらうように依頼しました。このコンタクトの対応は、一般的な議員行動に反して、1ヶ月もかかりませんでした。

### ロータリー親睦活動月間

例 会 予 定	6月21日(金)	6月28日(金)	7月5日(金)	7月12日(金)
	IDM 18時～ ホテルプラザ勝川	休会定款 6 - 1	理事役員会 11:30 クラブ協議会 13:30 全員協議会	卓話 清水 勲君

ホームページ：<http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail：[ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp](mailto:ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp)

議員のほうから、東京大学のだれだれに連絡をすれば良いとの回答が来ました。

次に、東京大学とコンタクトを取るの誰？という問題になります。誰？が東京へ行くの？という問題になります。次期会長、次期幹事は何も発言をしないで、私のほうをじっと見ています。次期幹事は、せっかくコンタクトを取ったので、丹羽議員の好意を無視することはできないと発言しました。行動は早く行なうべきであるとも発言しました。ものすごい圧力を感じましたので、私が行きますと云わざるを得ない状態になりました。(これは言い出しっぺの法則になります。)次に、旅費、手土産の問題が発生します。次期会長、次期幹事はそのことには一切言及しません。お二人の「阿吽の呼吸」は見事なものです。(これは他力本願の法則に当てはまります。次年度は絶対にこの法則に注意をしてください。)次期の春日井ロータリーは完璧と私は感じました。私は脱線したり、妄言を言ったり、失敗をしたり問題が多かったと思います。それを、名幹事が目立たないように尽力をしていただきました。(これは根回しの法則になるでしょう。)次年度の会長、幹事の結束力は強く、春日井ロータリー45周年は成功間違いないと私は思います。

6月4日の暑い日の午後3時、私は重い手土産を持って小石川植物園に到着しました。植物園は広大で、事務室まで坂を上らなければなりません。事務所は明るい事務所ではなく、事務員さんの対応もすげないものでした。挨拶後、早速、重たい手土産を出しました。この手土産はフィリピンのマンゴ12個でした。対応の態度がちょっと変わりました。(これは花よりダンゴの法則です。あるいは、ニュートンのリンゴとメンデルの葡萄よりフィリピンのマンゴの法則が正しいのでしょうか？でも、法則にしては長すぎます。フィリピンの国名は、16世紀にフィリピンを植民地としていたスペインの国王、「フェリペ2世」に由来しています。つまり、正しくは「フィリピンのマンゴ」ではなく、「フェリペのマンゴ」です。リンゴ、ブドウ、マンゴ、これらすべての果物の前には西洋人の名前がついていますが、名前とマンゴの果物の関係性は現在研究中です。)小石川植物園には、ニュートンのリンゴもあれば、メンデルの葡萄もあります。絶対にそのリンゴも葡萄も口にすることは多分？できないと思います。また、毎日、管理に見慣れていますが、確実にフィリピンのマンゴのほうに興味があるのが当然だと思います。私の作戦は功を奏したことになります。(孫子の兵法のまず敵を知れの法則)

ちょっと脱線しましたので、再度アカデミックな話に戻ります。事務員の代表の方に、植物園を案内していただく

ことになりました。別紙の案内表示の写真は、案内していただいた事務員さんが作成したとのことです。東京大学の予算も十分ではないようです。植物園にはこの時間はほとんど見物人がいませんでした。(入園料は大人、330円です。私は事務所への打ち合わせのために、しつこく交渉をして、入園料を免除していただきました。桜の満開の時は、1万人の来園者があるとのことです。)この案内表示に、メンデルの葡萄の表示があります。ニュートンのリンゴの木のために、訪問したのですが、メンデルの葡萄についてはまったく知りませんでした。事務員さんから親切な説明を受けました。(ニュートンのリンゴの木とメンデルの葡萄の説明は、解説書を最後につけましたので、参照してください。)

ニュートンのリンゴ木は別紙の写真を参照してください。英国から日本に来て、50年近くになります。大木になっていました。リンゴの木の実はなっていました。ゴルフボールより少し大きいくらいでした。メンデルの葡萄は、ニュートンのリンゴの木の隣にありました。メンデルの葡萄の解説書も最後にありますので説明を省略します。学校の学習ではメンデルはエンドウマメになっていますが、エンドウマメと葡萄の関係も解説書に記載されています。

大切な質問をすることを忘れました。リンゴはおいしいですか？葡萄はおいしいですかという質問です。私はニュートンのリンゴの木を見ることに感激していたから忘れたと思います。でも事務員さんは、きっとそのような質問には答えてくれないでしょうか？ フィリピンのマンゴのほううまいと後日教えてくれるかも知れません。

愛知県にある某市は、を市のイメージとしています。市内の到るところに、 (二つは省略)ラーメン、最中、アイスクリームなどの宣伝があります。ニュートンのリンゴの木のジャム、アップルパイ、ジュースなどを販売したら絶対に私は成功するだろうと思います。受験シーズンになったら、少しはおいしくなくても確実に販売できると思います。東京大学はニュートンのリンゴの木の頒布に関して、3原則を作成しました。(別紙、ニュートンのリンゴの木参照)春日井ロータリーの目的はもちろん、大きな声で言うことができますが、1番目の項目です。

1. 子供たちに夢を与え、科学する心を育てる公共施設であること。
2. 頒布を目的としないこと。
3. 東大植物園に報告のない再分譲を行わないこと。

この3原則により、私の邪心は粉碎されました。

また脱線しましたのでアカデミックな話に戻り  
ます。私はニュートンのリンゴ木を分けていた  
だけを確認してから小石川植物園に来たので  
すが、メンデルの葡萄も分けていただけるかを質  
問しました。OKでした。きちんと、計画の趣旨  
書を出せば頒布していただけるとのことでした。

(一石二鳥の法則) 頒布の時期は、2月から3  
月にかけてです。今年は、すでに遅かったこと  
になります。植物園からは枝木をいただけるので接  
木として、3本は取れるとのこと。接木にす  
れば、成長するとのこと。接木をしても成木  
になるには、最低2年はかかることです。接木に  
関しては、訪問する前に、電話で聞いていた  
ので、成木なるまでの管理が必要になります。(枝  
木、接木、成木を混乱しないようにお願いします。)  
春日井市には高蔵寺地区に植物園があります。植  
物園には造園する人がおられると思います。過日、  
春日井市長とお話する機会がありました。ニュ  
ートンのリンゴの木の話をしました。もちろん、春  
日井市の70周年記念事業になると持ちかけま  
した。春日井市長も やる、やる との返事をもら  
いました。どんどん話は進化しています。つまり、  
春日井市の植物園を活用できるわけです。(これ  
も他力本願の法則の活用) 頒布依頼の主旨書には  
春日井市と春日井ロータリーの共同事業として提  
出する予定です。

職員の方は、小石川植物園の由来の話をして  
いただきました。この植物園は、江戸時代、八代将  
軍の徳川吉宗の立案した小石川養生所の跡地との  
ことです。小石川養生所は薬代も支払うことが  
できない、庶民の病院でした。(詳細は別紙の写真参  
照) 山本周五郎の小説、赤ひげ診療譚の舞台にな  
ったところです。映画化され、白黒映画ですが、  
監督 黒澤明、主演は三船敏郎、若き加山雄三で  
した。三船敏郎演じる医者、小石川養生所を任  
されていた。幕府の財政難のために、予算は  
大幅に縮小されました。加山雄三演じる若い医  
者は、長崎でオランダ医学を学び、将来は徳川将  
軍の主治医になれる存在でした。主人公は、金策  
のために、その主人公医者の技術を信頼してく  
れる商人から多額の治療費を取ります。その態  
度を若い医者は嫌悪していました。しかし、商  
人から取った金が、養生所の維持費に使われて  
いるのを知りました。若い医者は、将来の将軍  
の主治医になるのを棒に振って、小石川養生所  
の医師になることを選びました。この映画を若  
い時に見ました。感銘を受けたのですが、その  
小石川養生所に立つことができ、さらに感激を  
しました。

(作成者注、これはノンフィクションです。文中  
の団体、固有名詞は存在しています。多少、斜  
めから書かれていますから、失礼な発言は快  
く笑っていただけるようお願いいたします。文中  
の法則に

関しては、作成者の偏見と思いつきで使用され  
ています。他に流用されるときは、しかるべき文  
献でその活用を確かめてから使用されること  
をお勧めいたします。また、文中で作成者が自  
分の偏見と趣味で、無意義な法則を作成した  
ものがあります。作成者は著作権を放棄いた  
します。)

## ニュートンのリンゴの木

学名 Malus domestica Borckh. cv. Flower of  
Kent

品種 ケントの花

栽培品種 バラ科

この樹は、今より約300年前、アイザック・  
ニュートンが(1665年)英国リンカーン州の  
生家で、林檎が落ちるのをヒントに「万有引  
力の法則」を発見したという逸話のもととな  
ったリンゴの木です。

英国リンカーン州ウルズソープのニュート  
ンの生家にあったリンゴの木から接木され  
た苗が、1964年にイギリス物理学研究所  
サザーランド博士から、日本学士院長柴田  
雄次博士に送られてきました。送られて  
きたその株は、リンゴ高接病(ウイルス病  
の一種)に侵されており防疫上焼却処分  
となることを、貴重な植物であることと  
病気が接木でしか伝染しないことを理由  
に、嚴重管理の約束のもと東大植物園に  
隔離栽培されることになりました。

その後、リンゴ高接病無毒化の研究が進  
みそれらの試料をもとに、東大植物園技  
官伊藤義治がウイルスの無毒化に取り組  
み、1980年にリンゴ高接病のウイルス  
除去した株を得ることに成功しました。  
長い間隔離栽培されてきたリンゴの木  
は、防疫係官立合いのもと焼却処分され  
、無毒化された株は、1981年1月20  
日晴れて園内に植栽されました。

公開となったリンゴの木は、新聞等の  
報道で有名となり各地の植物園や博物  
館・学校等から分譲依頼が殺到しま  
した。東大植物園では、分譲につ  
いて協議し、次のような施設に分譲  
することに決めました。

1. 子供たちに夢を与え、科学する心を育  
てる公共施設であること。
2. 頒布を目的としないこと。
3. 東大植物園に報告のない再分譲を行  
わないこと。

東大植物園では、「植物園が承知して  
ない分譲株については、たとえ遺伝子  
が同一であったとしても、東大植物  
園から分譲したニュートンのリン  
ゴとの認定は与えない。」方針を決  
めています。(無断再分譲の禁止)

英国のニュートンの生家でも、1814年に、リンゴの木が枯れたという記録があると聞きます。それでも枯れる前に枝を接木増殖しニュートンの生家に植え継ぎ大切に育て大木となっているそうです。偉大な発見に対して心ある人々から大切にされてきたリンゴの木、英国から日本に着いたとき、高接病のために焼却されるところを、隔離栽培し病気を治し救った研究者や技術者の心意気・先人・先輩諸氏達の思いを汚すことなく、次の時代を生きる子供たちに引継ぎ大切に育ててほしいものです。



【薬草園跡地】

東京大学大学院理学系研究科付属植物園  
育成部 樹木園掛



【案内標示】



【メンデルの葡萄】



【ニュートンのリンゴの木】



【小石川薬園の跡地説明】



【リンゴの実】  
(味：不明 / 実：小振り)

## メンデルの葡萄

学名 *Vitisvinifera* L  
品種 ブドウ  
栽培品種 ブドウ科

この葡萄は、約150年前遺伝学の基礎を築いたヨハン・グレゴール・メンデルが、地元農家のワインの材料に使う葡萄の品種改良を試みる為の

研究実験用に育成していた由緒ある葡萄の分株です。エンドウマメを交配実験に用いたのは、ブドウに比べ世代交代が早く実験が早く進むためだと考えられます。

メンデルは、エンドウマメの交配実験(1853~1868)を基に「メンデルの法則」遺伝法則を発見した基礎科学の研究者の印象が強いのですが、ケーニギン修道院修道士として勤めていた傍ら、人のために役立つ農作物として重要な葡萄や林檎、イチジク、ナシなどの果樹や花卉の品種改良、養蜂なども修道院の庭で盛んに研究していたようです。

大正2年【1913年】に、第二代園長三好学教授がチェコスロバキア(現在チェコ)のブルノーにメンデルが働いたケーニギン修道院の遺跡を訪ねた時、旧実験園にあった葡萄の分譲を依頼し、その翌年に、ブルカート博士から送り届られた分枝を繁殖し、東大植物園でおよそ100年もの長い間大切に育成してきたものです。

チェコのケーニギン修道院の旧実験園の葡萄が枯れた事をメンデル博物館(メンデリアーヌム)館長オレル博士(V.Orel)と交流のあった山形大学名誉教授中沢信午氏から聞き(1989・1997年)東大植物園から苗木を作る分枝を送り届けました。2000年3月に、園長をされた長田敏行教授(日本メンデル協会会長)が、ブルノーのメンデル博物館を訪ね、里帰りし培養された苗木がメンデル農林大学で順調に生育しており、旧ケーニギン修道院(メンデル博物館)に移植され育てられる事を報告されています。

「ニュートンのりんご」同様、「メンデルの葡萄」も由緒ある植物です。

植物園や各研究施設では、貴重な植物を補間し合いながら大切な遺伝子資源として保存に努めています。そのためにも植物のパスポートデータは、「人の戸籍」と同様明確な物としなくてはなりません。そのために厳重に管理しています。分譲された施設は、勝手に再分譲しないよう大切に管理していただきますよう宜しくお願いします。

東京大学大学院理学系研究科付属植物園  
育成部 樹木園掛

#### 幹事報告 幹事 志水ひろみ君

第12回理事役員会報告

日時2013年6月7日(金)

審議事項

第1号議案：開始貸借対照表及び5月収支表の件承認

第2号議案：林 徹会員 退会願い 承認

第3号議案：春日井市交響楽団賛助会員継続承認

第4号議案：家族会(黒部立山)の会計報告 承認

第5号議案：次年度家族会 野球観戦について承認

7月26日(金)18:00~

ナゴヤドーム 中日-巨人戦

第6号議案：次年度事業計画について 承認

年会費 320,000円

会員祝福金 10,000円

ビジターフィ 3,000円

カジュアル例会 7月、8月、9月、6月

協議事項

第1号議案：

「第32回耳の日記念聴覚障害者と県民のつどい」開催に伴う後援 名義使用について 承認

第2号議案：

春日井市制70周年記念市民協働事業について「市民きずなコンサート」後援(名称使用)について 承認

第3号議案：

春日が丘高校IACの活動について職場訪問の協力依頼 承認

2013年~2014年度「地区ロータリー財団セミナー」開催

出席者 次期財団委員長 清水 勲君

日時 平成25年7月9日(火)12:00 登録受付

場所 名古屋東急ホテル

#### 例会変更のお知らせ

名古屋清須 RC	6月25日(火)6月28日(金) 例会会場都合の為
岡崎南 RC	6月25日(火)6月25日(火) 18:30 最終例会の為岡崎ニューグランドホテル
名古屋千種 RC	6月25日(火)6月25日(火) 18:00 夜間例会の為 松楓閣
瀬戸北 RC	6月25日(火) 6月28日(金) 夜間例会例会の為 暮雨巷
岩倉 RC	6月25日(火) 6月29日(土) 18:00 夜間例会例会の為 未定
瀬戸 RC	6月26日(水) 6月30日(日) 12:00~ 親睦例会の為 吉良観光ホテル

#### 例会休会のお知らせ

名古屋東RC 6月24日(月)は休会

名古屋名駅RC 6月26日(水)は休会

あまRC 6月24日(月)は休会

名古屋北RC 6月26日(水)は休会

犬山RC 6月25日(火)は休会

尾張旭RC 6月28日(金)は休会

名古屋港RC 6月28日(金)は休会

**出席報告****委員長 和田 了司君**

会員 53名	欠席 14名	出席率 90.6%
先々週の修正出席	欠席 3名	出席率 94.3%

**ニコボックス報告****委員長 大畑 一久君**

今年度は皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。志水ひろみ君卓話を楽しみにしています。名畑 豊君志水さん卓話楽しみです。峠 テル子君ハートシティ中濃の杜 8月開所に向けて順調に進みホッとしている処です。小川 長君志水幹事卓話楽しみです。高橋 理江君大変お世話になりました。今月ホテルを卒業します。早川 八郎君志水幹事の卓話を楽しみにしています。

浅井 瀧治君 磯野 俊雄君 伊藤 一裕君  
 梅田 英夫君 太田 弘道君 岡田 義邦君  
 加藤久仁明君 加藤 茂君 風岡 保広君  
 河村 哲也君 貴田 永克君 社本 太郎君  
 杉山 孝明君 宅間 秀順君 中島 宗幸君  
 成瀬 浩康君 長谷川英輝君 林 鑛三君  
 林 憲正君 蓮野 美廣君 場々大刀雄君  
 古屋 義夫君 森田 誠君 松尾 隆徳君  
 屋嘉比良夫君 山田 治君 和田 了司君  
 大畑 一久君

**卓話****志水ひろみ君**

今年度も残り1か月を切りました。当初はとても長い1年のように思えましたが、あっという間に時間が駆け抜けたように思います。名畑会長には各事業について報告・連絡・相談させていただきましたが、最終的には「幹事の選択にまかせるよ」と背中を押していただきました。また、理事・役員の皆様、会員の皆様には各事業への協力、参加をいただきまして本当に心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

7月には名古屋ドームにおきまして野球観戦の家族会。

8月にはIDM開催、ガバナー補佐 小原久和様の来訪、地区内交流にて知立RCさんより酒井一造会長はじめ3名の訪問がありました。

9月から月1回の夜例会を実施、千田 毅ガバナーの公式訪問のホストを務めました。事務局のリニューアルを実施。

10月には職場例会にて中部電力(株)武豊火力発電所のガソラーの見学、台湾東港RCさんへ訪問し姉妹クラブ継続締結をいたしました。

11月には新築補助金事業の「福祉のつどい」にて「サボテンの鉢植え」を実施、地区内交流にて一色RCさんにバスを利用して合同例会を実施、

12月には恒例の年忘れ家族会を開催、3月には韓国南釜山RCさんへ訪問し姉妹クラブ継続締結をいたしました。

4月には親睦家族旅行を立山黒部へ実施海外事業としまして、「フィリピン、セブ島の小学校に水洗トイレの寄贈」と「あしながおじさんプロジェクト」は来年度に引き継ぎさせていただくのですが、名畑会長には何度も現地においていただき大変ご苦労をおかけしました。思いつくまま行事を挙げさせていただきましたが、そのほかにもいろいろな活動を実施してまいりました。担当委員会のみなさまにはたいへんご苦労様でございました。重ねて御礼申し上げます。



会長挨拶 名畑 豊 君



卓話 志水ひろみ 君